

シリーズ 三郷学

〈三郷学の視点⑦〉

三郷学の実践

55. 「町会・自治会等」

町会・自治会等は、地域に住む人々が主体となって、明るく住みよい豊かなまちづくりを目指して組織された団体です。同じ地域に住んでいる人々が、お互いに助け合って暮らしていこうという考え方をもとにしています。

また、交通安全、防災・防犯対策、ごみ処理など個人では解決が難しい問題に対して、町会・自治会等で意見や要望を整理し、関連機関と協力して一つひとつ解決する

ことで住みよいまちづくりを行っていく場でもあります。

東日本大震災でも証明されたように、災害時には日頃から支え合いの意識で活動している町会・自治会等が大きな力を発揮します。

市は、町会・自治会等が主体的な活動ができるよう、自治振興活動、環境保全活動の推進や集会所等の整備に係る補助金の交付など、地域の自治活動を支援しています。

町会・自治会等の持つ場としての働き

